

たつがおか 国道1号竜が丘横断歩道橋が完成 3月31日から通行できるようになります

滋賀県内の国道1号は、琵琶湖南部を東西に貫く主要幹線道路として、沿道地域の産業、経済、観光等の発展に大きな役割を担っています。

このうち、たつがおか 竜が丘交差点は^{ぜ ぜ}膳所駅南側にあり、その周辺には、短期大学、大津市民病院、小中学校等、多くの施設があることから、朝夕の通勤・通学時に多数(1日当り5,800人)の歩行者が横断しています。

本交差点付近における国道1号の交通量は多く、本交差点では、横断歩行者用信号の時間は長くとれないため、青信号の短い時間内に渡りきれない横断者が巻き込まれる交通事故が発生しているとともに、市道幹1045線から国道1号に右左折する車両による交通渋滞が発生しています。

このため、滋賀国道事務所は、安全で快適な歩行者環境の確保と車両交通の円滑化を図るため、竜が丘横断歩道橋を整備することとし、平成20年8月から工事を進めてきました。

この度、竜が丘横断歩道橋が完成し、平成21年3月31日(火)午前10時から通行できるようになりますので、お知らせします。

なお、竜が丘横断歩道橋は、膳所駅周辺整備の基本構想(案)の中でバリアフリー経路に位置づけられることからエレベーターの設置を予定しており、平成21年度早期の完成を目指して引き続き事業を進めていきます。

位置図



現 況

本交差点付近における国道1号の交通量は多く、本交差点では、横断歩行者用信号の時間は長くとれないため、青時間の短い時間内に渡りきれない横断歩行者が巻き込まれる事故が発生していると共に、市道幹1045線からは国道1号に右左折する車両による交通渋滞が発生しています。



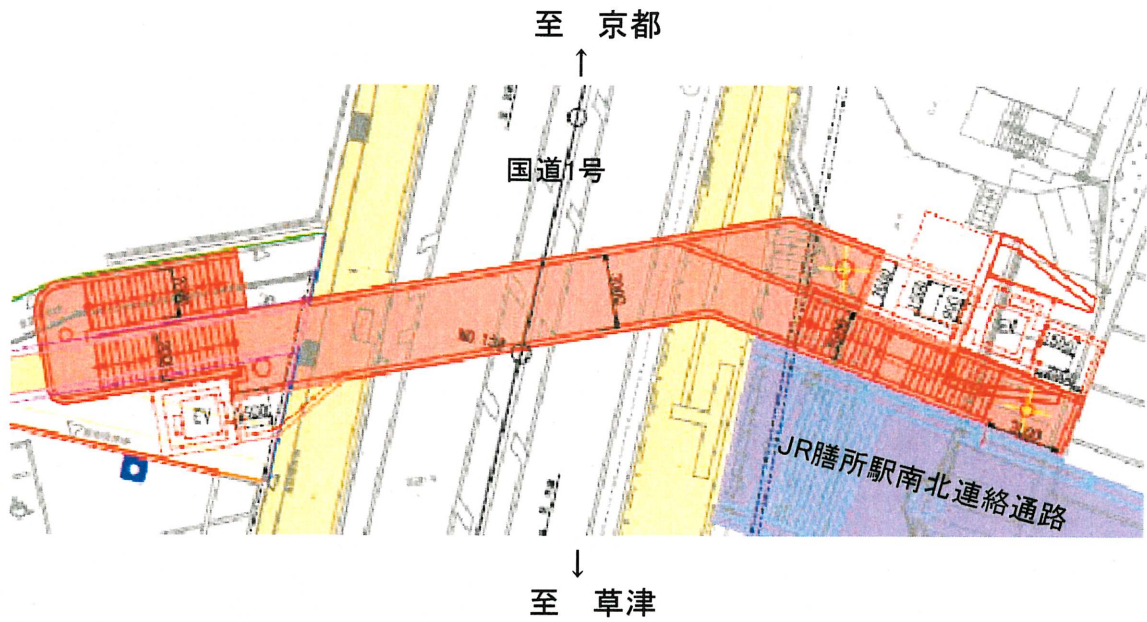
完 成 イメー ジ

竜が丘横断歩道橋ができることにより、安全で快適な歩行者環境の確保と車両交通の円滑化を図ることができます

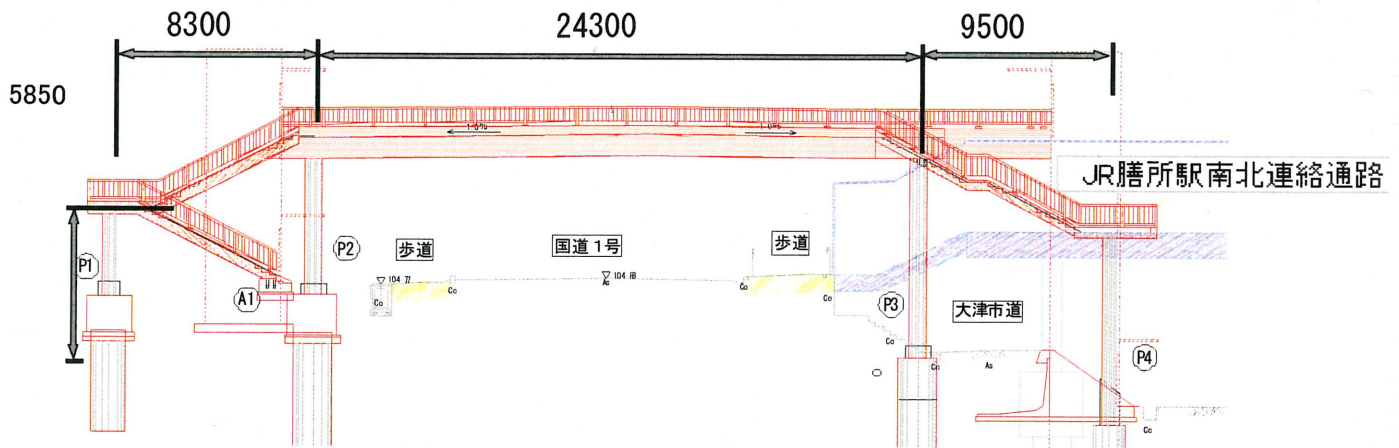


(参考)竜が丘横断歩道橋

平面図 (今回供用=赤色着色部)



側面図



- 橋梁形式：鋼床版ラーメン箱桁橋
- 橋長：8.3m+24.3m+9.5m (橋脚間距離)
- 有効幅員：通路部3m、階段部2m